



2020年11月11日

各位

会社名 株式会社近鉄エクスプレス
代表者名 代表取締役 社長執行役員 鳥居 伸年
(コード番号 9375 東証一部)
問合せ先 執行役員 コーポレート・ファイナンス&アカウンティング部長
笠松 宏行
TEL: (03) 6863-6445

2021年3月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向を踏まえ、2020年8月6日に公表しました通期の連結業績予想につきまして、下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

2021年3月期 通期連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位: 百万円)

	営業収入	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2020年8月6日発表)	516,000	19,000	19,000	10,000	139円10銭
今回修正予想 (B)	524,000	24,000	24,000	14,000	194円73銭
増減額 (B) - (A)	8,000	5,000	5,000	4,000	—
増減率 (%)	1.6	26.3	26.3	40.0	—
(参考) 前期実績	544,533	19,714	17,432	4,724	65円68銭
(参考) 前期比増減率 (%)	△3.8	21.7	37.7	196.3	—

(注) 業績予想のセグメント別の内訳については、本日開示の「2021年3月期第2四半期決算説明資料」15ページに記載しております。

2. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)におきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大の影響により、当社グループの航空・海上の取扱物量は減少しましたが、航空貨物輸送における旅客便の減便による輸送スペースの大幅な減少に伴う運賃原価及び販売価格の上昇、また、間接原価、販売管理費の抑制等により、営業利益は想定を上回る結果となりました。

下期につきましては、足元では新型コロナウイルス感染症の再拡大が見られる等、取扱物量、運賃動向等の推移を見通すことが難しい状況が続くことが予想されますが、上期の事業環境が一定程度継続することを想定しております。

このような状況を踏まえ、2021年3月期の通期連結業績予想を再度精査し、上記のように修正いたしました。

(注) 業績の予想に関する注意事項

上記の予想数値は現時点で得られた情報に基づいて判断したものであり、実際の業績はさまざまな要因により当該予想と異なる可能性があります。

以 上